

新年あけましておめでとうございます。今年は、いよいよ第二特養が誕生しますね！

## 介護の基本は 信頼関係とコミュニケーション



社会福祉法人 奉優会 理事長 香取 真恵子

新春のお喜び申し上げます。

昨年は政権が交代して閉塞感のあった日本経済に、明るい期待をもって年末の事業仕分け風景のテレビニュースなどを見ておりました。結局、マニフェストを実施するにあたり財政的には無駄づかいの削減だけでは無理なようでした。しかし鳩山政権のこれからの展開に夢をもって期待して行くより他は無いと感じられた新年の始まりとなりました。

年始にあたり、介護に携わる私たち自身の行動で施設や在宅でのご利用者の方々に、「毎日の生活が楽しい」「生きていて良かった」等とおっしゃって頂けたら本当に嬉しいことです。考えただけでもワクワク明るい気分になってきます。その為にはなにをどうしたら良いのでしょうか。

……それは「ご利用者満足」にあります。

ご利用者は、今まで生きてきたその方の数々のご経歴を通して、性格や生き方を築いて来られました。ご利用者が築いてこられた人生を大切に尊重し、受け止め、共感し、そしてその人らしく生きて行けるように支援する事が私達の目的でもあります。

何といたっても介護の基本は信頼関係の上に築かれた心の通うコミュニケーションです。ご利用者の安心できる理解者として、心に寄り添うコミュニケーションがとれているかが、重要なポイントです。

介護職のやさしい言葉がけや、働きかけによるコミュニケーションによって、ご利用者に安心と信頼ができてきます。心身の衰え等で無気力になりがちだったご利用者が、「人におむつを替えて貰いたくない」、「出来るだけトイレは自分で」等と、前向きなモチベーションを持つきっかけとなるでしょう。

ここから“自立”という目的を共有した生活支援も始まります。適切な動機付けを上手に行うことによって、利用者が少しずつでも努力する気持ちになり、その結果が見えたらそれを励まし、あるいは嬉しそうに褒めて差し上げ、その方を支え、達成感を味わって頂く。

失われがちでいた自尊心や自信を少しでも取り戻して頂けたら本当にうれしいです。私たち介護に携わる者もやりがいを感じ、喜びを共に分かち合う幸せや感動の体験が一つずつ増え、介護の仕事の醍醐味を味わうことができるのです。

今年もチームケアで頑張りましょう。よろしく願い申し上げます。

ところで、1月17日に世田谷区民会館で行われる奉優会事例研究発表会は、この様にそれぞれの事業、事業所の現場で活躍しておられる介護職の皆さんの、素晴らしい感動的な好事例の数々が発表されることでしょう。心から楽しみにしております。

# 新 事業所責任者のご紹介

22年1月より  
就任いたしました

## 笹幡 高齢者在宅サービスセンター

責任者 高山 修二



1月より笹幡デイサービスの事業所責任者として着任いたしました高山です。奉優会に入社して1年9ヶ月。宮前ふれあいの家準備室からのスタートでした。通所一筋10年経験して参りましたが、宮前のご利用者数・連携居宅数・職員数・・・こんなに大きな施設は初めての経験でした。苦楽を共にした同僚と離れるのは辛いですが、大変貴重な経験をさせていただきました。知らない土地での初めての責任者ですので、まず法人内の方のお顔とお名前、事務局の場所・通所事業所の場所（通所会議の度に迷子にならないように）を覚えていきます。これからは笹幡デイを引き続き盛り立てていけるよう努力いたしますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

## 多田 高齢者在宅サービスセンター

責任者 小宮山 友宏



1月から多田高齢者在宅サービスセンターの事業所責任者となりました小宮山です。笹幡では職員の皆さんに叱られたり励まされたりしながら、7年間かな？勤務させて頂きました。個性的な先輩やご利用者の方々から様々なアドバイスを頂く事ができました。また当初は不向きだなと感じた責任者の業務も今となっては、多くの方々のサポートがあってどうにか継続出来ました。また、つらかった事や楽しかった事など沢山思い出が出来ました。笹幡の皆さま沢山わがまを聞いて頂き大変感謝しております。新しい職場の多田デイの皆さんも、自分を温かく迎えて下さったと勝手に思い込んでおりますので、仲良くしてください。よろしくお願いたします。現在は新たな環境で緊張の毎日ですがマイペースに頑張ります。

平成22年2月より

## 奉優会 3ヶ所目の認知デイスタート

～高円寺北ふれあいの家～



平成22年2月より、高円寺北ふれあいの家において、認知症対応型通所介護事業が増設されます。奉優会では、地域のニーズに応え、ご利用者にとっても最適で個別の環境を提供させていただくため、定員7名の認知症デイを増設することにいたしました。高円寺北ふれあいの家の認知デイは、奉優会にとってデイホーム宮前、霧ヶ丘ケアプラザに次ぐ3か所目の認知症対応型通所介護事業所となります。

## リレートーク

大石 美弥子 (等々力の家)



平成21年11月から等々力の家で働いています、看護師の大石美弥子です。今日は自己紹介を少しさせていただきます。好きな動物は猫です。出身は宮城県で、看護学校卒業後、就職のため横浜に転居しました。その後は介護老人保健施設などの仕事を経験し、縁あって等々力の家で働くことになりました。まだ日が浅いため日常業務をこなす事に精一杯ですが、入居者様の個性を尊重した生活を支えていけるように、努力していきたいと思っています。

立石 佳子 (デイホーム野沢)



私の実家は平塚市にあり、ダイビングショップが数多くあります。ダイビングを始めたのは、22歳の頃。初めて潜った時、水の中の不思議な世界に感動したのを今でも覚えています。同じ海で潜っていると、結婚していつの間にか2匹で暮らしていたり、魚の赤ちゃんが生まれていたり、海の中の生活の営みが見えてきます。普段見られない海の生活を、そっと覗き見る事が出来るのも、ダイビングの面白さです。いつか、ご利用者様にも海の世界を見せてあげたいなあ、と密かに思っています。

# 平成21年度 事例研究発表会 が開催されました！

平成22年1月17日(日) 玉川区民会館にて各事業所の日頃の事業活動の成果を発表する“事例研究発表会(本選)”が開催されました。本選に参加された事業所は、各事業部の予選会を接戦の中突破した強豪ぞろい。9事例の貴重な活動成果をお聞きすることができました。昨年度実施された予選会の様子と本選結果をお伝えさせていただきます。

## 予選会の様子

### 通所事業部

11月29日に予選会が開催され、11事業所が参加しました。通所事業部からは、**等々カテイ**、**霧ヶ丘デイ**、**高円寺デイ**が本選へ進出しました。



### 居宅事業部

11月18日に予選会が開催され、参加された居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問介護の中から、**南中野包括支援センター**、**代沢居宅介護支援事業所**が本選へ進出しました。



高福事業部からは、**豊玉高齢者センター**、**弥生高齢者福祉センター**、施設事業部からは、**等々カの家**の**介護課**と**看護課**がそれぞれ本選へ出場しました。

速報

## 事例研究発表会結果

最優秀賞

「大好きだったお寿司を家族と一緒に食べたい！」

その言葉から始まった嚥下機能向上への取り組み



等々カの家 介護課 / 山方麻里奈・原由莉江

優秀賞

等々カ遊歩倶楽部  
等々カの家デイホーム / 佐藤寿美子・遠藤美輝

理事長賞

「人間そんなにヤワじゃない！」  
～できるADLに視点をおいた生活リハビリ～  
等々カの家 看護課 / 西辻 こずえ

常務理事賞

介護予防事業の効果測定について  
弥生高齢者福祉センター / 岩井 季志江  
阿波連 建世



※本選の発表内容については、次号のフォーユ-新聞38号でお伝えいたします。

## リレートーク

平嶋 美幸 (堀江高齢者福祉センター)



はじめまして。平嶋美幸と申します。縁あって堀江高齢者福祉センターで働き始め、早いもので3年の月日が経ちました。ご利用者の皆さんは本当にパワフルかつ個性的な方々ばかりで、刺激ある毎日を過ごしています。最近ご利用者十数名と外出した際に今をときめく“嵐”櫻井君のドラマ撮影現場に遭遇したのですが、皆さん「かっかわいい子見て、若返るわ〜！」と大興奮でした。やっぱり女性はいくつになっても女性なんだなあ…と改めて感じた秋の思い出です。

渡邊 幸子 (中野地域包括支援センター)



新年あけましておめでとうございます。渡邊と申します。昨年、11月に入社しましたホカホカの新人です。少し年齢(?)は取っていますが、今までに病院、新宿区地域包括支援センター有料老人ホーム等で看護師、ケアマネージャーとして高齢者福祉に携わり色々な貴重な経験をしてきました。これからはこの経験を生かし、また皆様のご指導を戴きながら少しでも進歩して、高齢者の福祉に役立つ仕事をしていきたいと思っています。まだまだ若いと思っていますので、頑張ります。よろしくお願ひいたします。

# 第三者評価結果について



## 【第三者評価とは】

### ①サービスの質向上

当法人以外の中立・公平な第三者評価機関に評価してもらうことで、法人の長所や短所が分かり、さらなる質の向上に取り組むことができます。

### ②ご利用者への情報提供

ご利用者はこれらの情報をもとに、サービスを選択する際の参考にもなります。

## 仲町デイ

- 水準を満たし、さらに水準を上回る場合に評価していただけるA+を15個取得。
- 地域との交流やご利用者への個別対応等が高く評価されています。

## 等々力の家

- 「利用者個々への排泄支援の取り組み」や「家族会との連携」が高く評価されています。

## 霧ヶ丘ケアプラザ

- 地域のコミュニティ作りの取り組みが高く評価されています。

## ～地域交流事業～

### 第1回「区民のきずな」コンサート開催

#### 霧ヶ丘地域ケアプラザ

21年11月7日霧ヶ丘ケアプラザでは横浜市緑区役所共催のもと、「区民のきずな」コンサートを開催しました。テーマは「絆」。ソプラノ歌手・ピアニスト・ヴァイオリニストの他、奈雲所長も出演し、ご来場いただいた地域の方々との絆を深めることができました。



横浜市緑 区緑公会堂にて



### 恒例！餅つき大会

#### 宮前ふれあいの家

21年12月8日、宮前ふれあいの家では、毎年恒例行事となった力士を招いての「餅つき大会」を開催しました。

当日はご利用者96名の他、ボランティア20名、地域の方、ケアマネさんが参加。計20kgのお餅を参加者や地域の方に振舞いました。



## 訪問介護

### 第1回介護（調理）教室開催

等々力の家訪問介護ステーションでは、平成21年11月20日ヘルパー対象の調理教室を開催しました。訪問先で役立つよう「冷蔵庫に良くある食材での調理」をテーマとしました。



当日は、鈴木かよ子職員が講師となり、けんちん風ペラペラうどんや凍み豆腐の煮物など5品の料理を皆さんで作りました。

## 故・香取勲前理事長の 三回忌が行われました。

当法人の創設者の故・香取勲前理事長の3回忌が21年12月13日に行われました。

香取勲前理事長は、整形外科医として勤務する傍ら、特別養護老人ホーム等々力の家の外科医としてもご尽力いただきました。法人が発展する最中の平成20年1月に惜しまれながら永眠されました。

## 編集後記

新しい年が始まり、今年の抱負を考えた方も多いのではないのでしょうか。私は、「筋トレをやり続ける」と決めましたが、早くもさぼりぎみに……。今年は誘惑に負けず、がんばってみようと思います。

築山（ツキヤマ）